

重点目標

「地域と共に育ち、地域に感謝される学校づくりの推進」

現 状

- ・恵まれた自然環境や地域の優れた人材（アップルサポーター）を活用した本物の体験や交流及び共同学習をはじめとする地域学習を積極的に展開している。
- ・各学部、全校で、商店街等の花いっぱい運動や清掃活動、自分たちで育てたりんごの販売活動、リンゴレンジャー公演による交通事故やいじめ防止を呼び掛ける地域貢献活動に取り組んでいる。
- ・小規模校の強みを生かした全校縦割り活動として、りんご栽培、全校体力づくり、全校清掃（ピカピカタイム）を行っている。
- ・障がい児入所施設東山学園生が3割程度在籍している。発達障害を併せ有したり、家庭・養育環境に課題を抱えたりする児童生徒が在籍しているため、関係機関との連携が不可欠である。

具体的な目標

- 1 安全教育を徹底しながら、地域学習を年間指導計画の中心に据え、校内外での学びを深めることにより、実際場で発揮できる「本物の力」を育む。
- 2 児童生徒の思いと地域のニーズを重ね合わせた地域貢献活動や協働活動を展開し、自己肯定感や地域における存在感を高める。

目標達成のための方策

- 1 地域学習を系統的・発展的に計画するとともに、豊かな地域資源（自然・人・もの・文化等）を有効に活用する。
- 2 児童生徒が校外に出掛けて地域の方々と直接触れ合ったり、交流及び共同学習等でアンケートを取ったりして、地域のニーズを把握し活動内容に盛り込む。

具体的な取組状況

- 1 アップルサポーターを活用し、りんご栽培等、プロの技に触れた。
- 2 -①学校間交流では両校における交流のねらいが達成できるよう、事前学習で、交流校の教員とTT事前学習を実施できた。
- 2 -②小学部は校内での清掃活動を生かして、近くの自治会館内までの掃除を行った。中学部は校内実習の一環として、鹿角市総合運動公園の除草作業や事業所から委託を受けた駐車場のライン引き作業を実施した。高等部は鹿角警察署や鹿角市教育委員会から依頼を受け、鹿角市長と一緒に朝の声掛け運動に参加したり、保育園児や小学校児童を対象としたリンゴレンジャー公演をとおして、交通安全やいじめ防止の啓発活動に取り組んだりした。中学部や高等部では、商店街やNEXCO東日本と協働で花いっぱい運動を実施した。

P

D

達 成 状 況	1－① アップルサポーターを年間 12 回、授業で活用できた。 1－② 学校間や地域との交流及び共同学習は、年間 40 回実施した。花輪中学校とは、継続的に学校間交流及び居住地校交流を行うことができた。高等学校の統廃合に伴い、交流及び共同学習の在り方を模索する 1 年であったが、鹿角高校演劇部員から学習発表会の高等部演目練習に助言を得るなど、新たな交流が実施できた。 2 清掃活動、除草作業等の奉仕活動を期待するという地域の声を基に、学部単位で地域の清掃活動や花いっぱい運動に取り組んだ。学部が進むにつれて、地域の方々と協働した活動へと発展させた。	D
---------	--	---



自 己 評 価	(評価)	(根拠)	C
	A	・ 児童生徒はアップルサポーターから、自然、人、もの、文化等、教科書からは得られない本物の体験に触れ、生き生きと活動する姿が見られた。サポーターからは「子どもたちから元気をもらっている」という声が聞かれ、障害理解が進んできたと受け止められる。 ・ 花いっぱい運動では、生徒が地域の一員として自信をもって地域の方と協働で活動に取り組んだり、触れ合ったりする姿が見られた。リンゴレンジャー公演での感謝される機会から、地域に貢献できる喜びを実感するとともに、自己肯定感や自己有用感が高まった。	



学校関係者評価と意見	(評価)	(意見)	C
	A	・地域の様々な活動に積極的に取り組んでいる様子が感じられる。地域を巻き込んで、さらに新しいことに挑戦してほしい。 ・児童生徒の思いや願いが授業の中に生かされるとよい。 ・安全教育に関しては、個々の状況に応じて災害時に自分の命を守る行動について考えることができるようにしてほしい。 ・地域貢献活動や双方向の交流及び共同学習や販売活動等、宣伝の仕方を工夫をするなどしてはどうか。	



自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策	・熊対策等、安全教育を徹底しながら、特色ある教育活動を一層充実させる。 ・地域関係機関の一層の協力の下、児童生徒一人一人の思いや願いを学習活動により反映していく。 ・児童生徒の強みや思いと地域のニーズとを重ね合わせた地域貢献活動を実施するとともに、地域との協働活動を一層推進する。 ・ポスターやホームページ等で、かづの校の特色や魅力等についての発信の仕方を工夫し、障害理解を推進することで、地域における共生社会の実現を目指す。	A
-----------------------	--	---